

■年間カリキュラム

2019矯正コース		講義内容	実習内容
第1回 (2019年2月17日)	総論	筒井理論を患者軸で追うと…。 ・咬合療法概論 下顎位、態癖、二つの咬合論、咬合基本治療、SMC分類 ・矯正治療概論・医療としての矯正治療 個体差への対応、装置概論（スプリントetc）	実習器材の確認
	診査診断	・検査について（力の見える化） ・Heuristicな診断（2段階診断法、3段階診断法） ・矯正的な診査診断について（顎態分析、セファログラム分析、模型分析）	・写真分析 ・セファログラムトレース ・模型分析 ・テストケース (診断・治療方針立案は宿題とする)
第2回 (2019年4月21日)	診査診断	テストケースの診査診断・治療経過・結果の説明	・テストケースについて各受講生発表
	歯牙移動	・マルチブラケット概論、ワイヤーベンディング ・顎口腔機能障害への対応	ワイヤーベンディング（宿題）
第3回 (2019年6月30日)	歯牙移動	・ボンディング、ディボンディング、保定 ・ワイヤーの選択	・タイポドント実習 顎関節症 Non ext case.
第4回 (2019年8月18日)	小児矯正	・小児矯正概論 ・成長発育	・タイポドント実習 テストケースのタイポドント終了
第5回 (2019年10月20日)	小児矯正	・各不正咬合への対応（CI I、CI II、CI III） ・可撤性装置各論	・Exp set（相互実習） ・F.M set（相互実習） ・Chin cap set（相互実習）
第6回 (2019年12月8日)	まとめ	ワイヤーベンディング、修復的歯牙移動 歯周病への対応、upright、Extrusion etc. インプラントアンカーについて	・タイポドント実習 Expansion Arch ユーティリティアーチ 修復的歯牙移動（upright）